

3. あたらしい憲法のはなし・民主主義 上下

(※ 関連資料のある箇所は太字で示してあります。)

1. (3) 漫画

【木 田】そして、しかもそこへ書き込んだのがこの漫画(資料 3-4)なんです。何のことかわからない漫画もありますよ。けども、持っていったベルという男がね、君なあこれ筋としてはよく書いてもらったと。立派にできたけどね、やっぱり難しいやと。だから、中学や高校の子供に読ませるのには、アメリカの教科書ならば漫画があると、こう言うんです。漫画があるって。それどんなのだと言って見せてもらったわけです。そうしたら、本を持ってきて、いろいろとアメリカ式の漫画が書いてあるんですね。なるほど、私もちょっと考えましてね、いや、息抜きに少し漫画があっても悪くないなと思ったもんですから、それまで、恐らく教科書には漫画というものを書いたことはなかったんじゃないかと思うんですけれども、漫画を入れました。で、頼みに行ったんです。

横山フクちゃんの家は鎌倉まで行きましてね、こういう本といたって、表題を見せて若干の文章を読んでもらうほかないんですけれども。清水昆は、新聞社に行ったかな、手塚治虫と。それで、漫画を書いてもらったんです。漫画を書いてもらうと、どうせ見せに行かないかん。そうしたら、おもしろかったのは、「あれ、木田くん、これ完成しとるんかねこの絵は」と、こう言うわけですよね。それは、清水昆だって筆で、ぱぱぱとこう書いておもしろいけれども、これでもう終わっとるのかと言うから、そうだと言ったら、そうかねえと一生懸命になってベルさんがアメリカの教科書を見せてくれたわけです。そうすると、アメリカの教科書はみんな塗りつぶしてありますなあ、漫画も。線だけの漫画というのはいないんだよね。ああ、やはり違うもんやなあと思いましたけれどもねえ。これをつくるときには、執筆を選びと漫画で苦労しました。けども、出てからはこれが一番評判がいいですね。